

**12.入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行なし）**

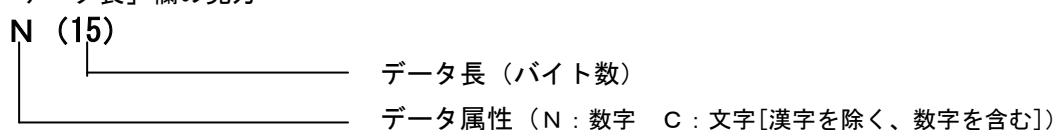
(a) 基本事項

入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行なし）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2：データレコード	
2   16	2	支店名	C (15)	支店カナ名称		
17   20	3	ダミー	C (4)	未使用		

・「データ長」欄の見方



・設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値として、データ属性ごとに以下のように値を設定する。

表2 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値（初期値）

項番	データ属性	初期値
1	N	オールゼロ（' 0'）
2	C	オールスペース（' '）ただし半角スペース

・各項目のデータの設定について

各項目の有効データ長がデータ長に満たない場合には、データ属性により以下のように扱う。

表3 各項目のデータの設置方法とその例

項番	データ属性	データ長
1	N	右詰し、残りの前方に"0"を設定する。
2	C	左詰後、残りの後方に半角スペースを設定する。ただし、先頭スペースは有効データとみなす。

属性 (データ長)	有効データ	備考
N (5)	"13"	"00013"
C (5)	"ABC" " ABC"	"ABC " " ABC "

(b) 入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行なし）のファイルフォーマット

ヘッダ レコード	データ レコード1	.....	データ レコードN	トレーラ レコード	エンド レコード
←200バイト→	←200バイト→		←200バイト→	←200バイト→	←200バイト→

図 1 全銀協規定形式のファイル形式（改行なし）

【注意事項】

- ・「取得」、「一括取得」とともに、本ファイルは「シングルサブファイル方式」のみサポートする。

(c) 入出金明細ファイル（全銀協規定形式）（改行なし）のレコードフォーマット

表 4 ヘッダレコードのレコードフォーマット[200 バイト] (1/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	1 : ヘッダレコード	
2   3	2	種別コード	N (2)	業種種別	03 : 入出金取引明細	
4	3	コード区分	N (1)	文字コード種別	0 : JIS 1 : EBCDIC	
5   10	4	作成日	N (6)	ファイル作成日（和暦）	YYMMDD	
11   16	5	勤定日（自）	N (6)	最古の勤定日（自）（和暦）	YYMMDD	
17   22	6	勤定日（至）	N (6)	勤定日（至）（和暦）	YYMMDD	
23   26	7	銀行コード	N (4)	金融機関コード		
27   41	8	銀行名	C (15)	金融機関名		
42   44	9	支店コード	N (3)	支店コード		
45   59	10	支店名	C (15)	支店名		
60   62	11	ダミー	N (3)	未使用	'000' 固定	
63	12	預金種目	N (1)	預金種目	1 : 普通預金 2 : 当座預金	
64   73	13	口座番号	N (10)	口座番号		
74   113	14	口座名	C (40)	口座名		

入出金明細照会[全銀]業務

表 4 ヘッダレコードのレコードフォーマット[200バイト] (2/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
114	15	貸越区分	C (1)	取引前貸越区分	1: プラス 2: マイナス	(注1) (注2)
115	16	通帳・証書区分	C (1)	取引が通帳によるか 証書によるかの区分	1: 通帳 2: 証書	(注1) (注2)
116   129	17	取引前残高	C (14)	取引前残高		(注1)
130   200	18	ダミー	C (71)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。

また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁に” 0” が設定される。

表 5 データレコードのレコードフォーマット[200バイト] (1/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	
2   9	2	照会番号	C (8)	照会番号		(注1)
10   15	3	勤定日	N (6)	勤定日 (和暦)	YYMMDD	
16   21	4	預入・払出日	N (6)	入金・出金の起算日 (和暦)	YYMMDD	
22	5	入払区分	N (1)	入出金の状態を表す区分	1: 入金 2: 出金	
23   24	6	取引区分	C (2)	取引形態を表す区分	10: 現金 11: 振込 12: 他店券入金 13: 交換 (取立入金および交換払) 14: 振替 18: その他 19: 訂正 31: でんさい	(注1) (注2)
25   36	7	取引金額	N (12)	取引金額		
37   48	8	うち他店券金額	N (12)	取引金額中の他店券金額		
49   54	9	交換呈示日	C (6)	交換呈示日 (和暦)	YYMMDD	(注1) (注2)
55   60	10	不渡返還日	C (6)	不渡返還日 (和暦)	YYMMDD	(注1) (注2)

表 5 データレコードのレコードフォーマット [200 バイト] (2/2)

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
61	11	手形・小切手区分	C (1)	手形・小切手の種別を表す区分	1: 小切手 2: 約束手形 3: 為替手形	(注1) (注2)
62   68	12	手形・小切手番号	C (7)	手形・小切手番号		(注1)
69   71	13	僚店番号	C (3)	僚店番号		(注1)
72   81	14	振込依頼人コード	C (10)	振込依頼人コード		(注1)
82   129	15	振込依頼人名または契約者番号	C (48)	振込依頼人名または契約者番号	入払区分が「1」: 振込依頼人名 入払区分が「2」: 預金口座振替の 契約者番号	
130   144	16	仕向銀行名	C (15)	仕向金融機関名		
145   159	17	仕向店名	C (15)	仕向支店名		
160   179	18	摘要内容	C (20)	摘要内容		
180   199	19	EDI情報	C (20)	EDI情報		
200	20	ダミー	C (1)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。  
また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁に” 0” が設定される。

入出金明細照会[全銀]業務

表 6 トレーラレコードのレコードフォーマット[200バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	8 : トレーラレコード	
2   7	2	入金件数	N (6)	入金件数		
8   20	3	入金額合計	N (13)	入金額合計		
21   26	4	出金件数	N (6)	出金件数		
27   39	5	出金額合計	N (13)	出金額合計		
40	6	貸越区分	C (1)	取引後貸越区分	1 : プラス 2 : マイナス	(注1) (注2)
41   54	7	取引後残高	C (14)	取引後残高		(注1)
55   61	8	データ・レコード件数	N (7)	データ・レコード件数		
62   200	9	ダミー	C (139)	未使用		

注 1 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。  
また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

注 2 省略値の場合、全桁が設定される。

表 7 エンドレコードのレコードフォーマット[200バイト]

位置	項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	1	データ区分	N (1)	レコード種別	9 : エンドレコード	
2   11	2	レコード総件数	N (10)	レコード総件数	データレコード数+3	
12   16	3	口座数	N (5)	口座数	'00001'	
17   200	4	ダミー	C (184)	未使用		